



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月29日

上場会社名 株式会社 ニッセイ

上場取引所 東名

コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎剛寿

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 阿部正英

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,967	17.1	87		9		8	
2020年3月期第2四半期	8,402	13.4	12	95.5	16		10	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 200百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 176百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	0.29	
2020年3月期第2四半期	0.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	43,878	41,977	95.7
2020年3月期	44,342	42,110	95.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 41,977百万円 2020年3月期 42,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,830	10.5	10	92.4	30	73.6	20	95.0	0.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	29,194,673 株	2020年3月期	29,194,673 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,464,365 株	2020年3月期	1,463,972 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	27,730,478 株	2020年3月期2Q	27,731,030 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社では、2020年11月20日(金)にアナリスト向けに説明会を開催する予定であります。この説明会資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足資料	9
(1) 経営成績	9
(2) セグメント別売上高及びセグメント別利益	9
(3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状況にあります。経済活動が徐々に再開するとともに、持ち直しつつあります。ただ、設備投資は、企業収益の減少や先行き不透明感の高まりにより、当面、慎重な動きが続くと見込まれます。

また、米国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、極めて厳しい状況にあるものの、経済活動の再開が段階的に進められ、このところ持ち直しの動きがみられます。中国経済は、景気は厳しい状況にあるものの、今後も、持ち直しが続くことが期待されています。

このような状況の中、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、設備投資需要の減退により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、6,967百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

利益面におきましては、売上の減少に伴う粗利益の減少により営業損失87百万円（前年同四半期は営業利益12百万円）、経常損失9百万円（前年同四半期は経常損失16百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 減速機

国内売上は、新型コロナウイルス感染症に伴う経済活動の停滞の影響を受け、製造業全般で設備投資には停滞感が強く、主力製品の売上が低迷した結果、3,760百万円（前年同四半期比19.8%減）となりました。また、海外売上は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、アジア向けの売上が減少したことにより、1,475百万円（同11.0%減）となり、減速機合計は、5,235百万円（同17.5%減）となりました。

利益面におきましては、売上減少に伴う粗利益の減少により、セグメント損失は30百万円（前年同四半期はセグメント利益120百万円）となりました。

② 歯車

国内売上は、新型コロナウイルス感染症に伴う取引先各社の休業・生産調整の影響を受け、工作機械・自動車・船外機向け等の歯車の売上が減少した結果、1,548百万円（同18.7%減）となりました。海外売上は、ロボット向けの増加により、107百万円（同40.5%増）となり、歯車合計は1,656百万円（同16.5%減）となりました。

利益面におきましては、売上減少に伴う粗利益の減少により、セグメント損失106百万円（前年同四半期はセグメント損失159百万円）となりました。

③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は75百万円（同0.9%減）、セグメント利益は50百万円（同2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は22,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が3,430百万円増加したものの、売上債権が798百万円、有価証券が2,998百万円減少したことによるものであります。固定資産は20,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ327百万円減少いたしました。これは主に機械装置及び運搬具が362百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、43,878百万円となり、前連結会計年度末に比べ463百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,794百万円となり、前連結会計年度末に比べ347百万円減少いたしました。これは主に買掛金が77百万円、未払法人税等が89百万円、その他に含まれている未払消費税等が127百万円減少したことによるものであります。固定負債は106百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、1,900百万円となり、前連結会計年度末に比べ331百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、41,977百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金を332百万円配当したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は95.7%（前連結会計年度95.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年7月29日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,623	12,053
受取手形及び売掛金	3,261	2,642
電子記録債権	1,092	912
有価証券	6,598	3,599
製品	361	435
仕掛品	2,159	2,366
原材料及び貯蔵品	907	866
その他	68	57
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,071	22,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,615	5,570
機械装置及び運搬具(純額)	4,429	4,067
その他(純額)	3,159	3,133
有形固定資産合計	13,204	12,772
無形固定資産	350	278
投資その他の資産		
投資有価証券	5,982	6,171
退職給付に係る資産	95	168
繰延税金資産	166	95
その他	1,471	1,457
投資その他の資産合計	7,715	7,892
固定資産合計	21,270	20,943
資産合計	44,342	43,878
負債の部		
流動負債		
買掛金	644	566
未払費用	503	513
未払法人税等	130	40
賞与引当金	500	496
役員賞与引当金	13	7
その他	350	170
流動負債合計	2,141	1,794
固定負債		
退職給付に係る負債	81	82
資産除去債務	—	16
繰延税金負債	0	—
その他	8	7
固定負債合計	89	106
負債合計	2,231	1,900

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	36,939	36,598
自己株式	△1,287	△1,287
株主資本合計	41,703	41,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	463
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	143	156
退職給付に係る調整累計額	△5	△5
その他の包括利益累計額合計	407	616
純資産合計	42,110	41,977
負債純資産合計	44,342	43,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,402	6,967
売上原価	6,602	5,393
売上総利益	1,799	1,573
販売費及び一般管理費		
従業員給料	428	420
賞与引当金繰入額	128	112
役員賞与引当金繰入額	8	7
退職給付費用	17	19
その他	1,205	1,101
販売費及び一般管理費合計	1,787	1,660
営業利益又は営業損失(△)	12	△87
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	21	10
為替差益	—	11
物品売却益	21	10
助成金収入	—	57
その他	4	8
営業外収益合計	56	108
営業外費用		
売上割引	35	28
為替差損	47	—
その他	2	1
営業外費用合計	85	30
経常損失(△)	△16	△9
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△15	△12
法人税、住民税及び事業税	10	8
法人税等調整額	△15	△13
法人税等合計	△4	△4
四半期純損失(△)	△10	△8
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△8

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△10	△8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	197
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	△72	12
退職給付に係る調整額	△6	0
その他の包括利益合計	△166	208
四半期包括利益	△176	200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△176	200
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△15	△12
減価償却費	816	749
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20	△5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	1
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△78	△72
受取利息及び受取配当金	△30	△20
為替差損益(△は益)	34	△5
助成金収入	—	△57
固定資産売却損益(△は益)	△2	△0
固定資産除却損	1	3
売上債権の増減額(△は増加)	745	802
たな卸資産の増減額(△は増加)	48	△236
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△18	13
仕入債務の増減額(△は減少)	△59	△81
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13	△127
その他	△64	△37
小計	1,326	907
利息及び配当金の受取額	51	26
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△113	△91
助成金の受取額	—	46
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,264	889
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	2,700	4,500
有形固定資産の取得による支出	△600	△219
有形固定資産の売却による収入	8	0
有形固定資産の除却による支出	△0	△1
無形固定資産の取得による支出	△24	△14
投資有価証券の取得による支出	△1,122	△1,410
保険積立金の解約による収入	24	12
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	986	2,867
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△13	△4
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△332	△332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346	△337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,846	3,430
現金及び現金同等物の期首残高	6,173	8,620
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,020	12,050

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは当第2四半期連結累計期間における売上高が減少するなど業績に影響が生じております。

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難な状況ではありますが、緊急事態宣言解除やその後施行された政策等により企業の経済活動が徐々に回復していることから、当連結会計年度の第3四半期連結会計期間より需要も緩やかに回復し、当社グループにおける業績についても回復基調になると仮定し、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性に係る会計上の見積りを行っております。

なお、2020年3月末に実施した見積りから重要な変更は行っておりませんが、上記仮定に変化が生じた場合には、将来の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,343	1,982	76	8,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	6,343	1,982	76	8,402
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	120	△159	51	12

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,235	1,656	75	6,967
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,235	1,656	75	6,967
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	△30	△106	50	△87

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 補足資料

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前期 (2019.4~2019.9)		当期 (2020.4~2020.9)		増減 (当期-前期)		当期予想 (2020.4~2021.3)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	8,402	100.0	6,967	100.0	△1,435	△17.1	14,830	100.0
営業利益又は 営業損失(△)	12	0.1	△87	△1.3	△99	—	10	0.1
経常利益又は 経常損失(△)	△16	△0.2	△9	△0.1	7	—	30	0.2
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社に 帰属する当期純損失(△)	△10	△0.1	△8	△0.1	2	—	20	0.1

(2) セグメント別売上高及びセグメント別利益

(百万円未満切捨、%)

区分		前期 (2019.4~2019.9)		当期 (2020.4~2020.9)		増減 (当期-前期)		当期予想 (2020.4~2021.3)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
減速機	国内売上	4,687	73.9	3,760	71.8	△926	△19.8	8,390	74.6
	海外売上	1,656	26.1	1,475	28.2	△181	△11.0	2,850	25.4
	計	6,343	100.0	5,235	100.0	△1,108	△17.5	11,240	100.0
	営業利益	120	1.9	△30	△0.6	△151	—	140	1.2
歯車	国内売上	1,905	96.1	1,548	93.5	△357	△18.7	3,265	94.9
	海外売上	76	3.9	107	6.5	31	40.5	175	5.1
	計	1,982	100.0	1,656	100.0	△326	△16.5	3,440	100.0
	営業利益	△159	△8.1	△106	△6.5	52	—	△230	△6.7
不動産賃貸	国内売上	76	100.0	75	100.0	△0	△0.9	150	100.0
	海外売上	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	76	100.0	75	100.0	△0	△0.9	150	100.0
	営業利益	51	67.2	50	66.4	△1	△2.0	100	66.7
全社	国内売上	6,668	79.4	5,384	77.3	△1,284	△19.3	11,805	79.6
	海外売上	1,733	20.6	1,582	22.7	△150	△8.7	3,025	20.4
	計	8,402	100.0	6,967	100.0	△1,435	△17.1	14,830	100.0
	営業利益	12	0.1	△87	△1.3	△99	—	10	0.1

(注) 営業利益の構成比は当該セグメントの売上高比であります。

(3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費

(百万円未満切捨、%)

区分	前々期 (2018.4~2019.3)	前期 (2019.4~2020.3)	当期予想 (2020.4~2021.3)	
設備投資額		1,625	763	840
減価償却費		1,851	1,671	1,510
研究開発費		575	510	450